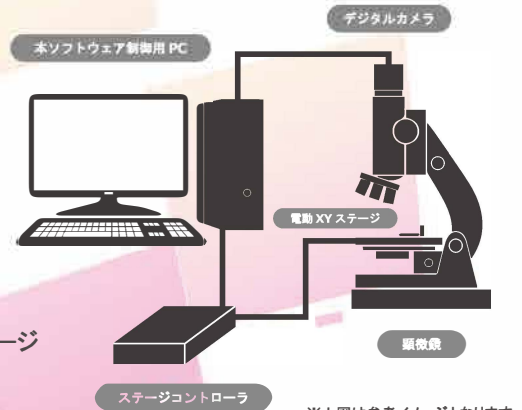


システム構築例

構成

- 本ソフトウェア
- 制御用パソコン式
- 顕微鏡/マイクロスコープ
- デジタルカメラ
- 電動XYステージシステム
- フォーカス用カブラ/電動Zステージ



※上図は参考イメージとなります。

搭載するステージの例



機能一覧

電動XYステージ制御関連	電動Z軸制御関連
XYZ操作/パレットによるJOG移動/ステップ移動/指定座標移動	Z軸制御による各ポジションでのフォーカス合成撮影
ステージ移動スピード5段階設定	Z軸制御による各ポジションでのソフトオートフォーカス撮影
自動撮影パターン5種（矩形/円形/ピッチ/ポイント/ライン）	カメラ入力関連
自動撮影パターンの複数エリア登録（保存フォルダの仕分け可）	カメラのライブ画像表示（単独ウィンドウ）
自動撮影パターンのファイル保存/読み込み	ライブ画面上の指定ポイントへのステージ移動
自動撮影パターンの参考マップ表示	その他
任意に指定したポジションへのステージ移動・撮影	保存画像形式選択（BMP/JPEG）
サンプル設置位置のXY座標補正（手動アライメント）	シリアル通信機能（RS-232C）
登録した各ポジションでの停止・ボタン送り	言語切り替え（日本語/英語）

対応ハードウェア

- 1軸ステージコントローラ ● 中央精機製 QT-ADL1 / MSS-FC ※Z軸用
- 2軸ステージコントローラ ● 中央精機製 QTシリーズ、PRIOR製 OptiScanシリーズ、シグマ光機製 SHOT-302GS
- 3軸ステージコントローラ ● 中央精機製 QT-ADM3、シグマ光機製 SHOT-304GS
- 電動ステージ ● 上記のステージコントローラで動作可能な電動XYステージ、電動Zステージ、カブラ
- デジタルカメラ ● 弊社ソフトウェアに対応している顕微鏡用デジタルカメラ、マイクロスコープ

対応している外部機器の詳細はお問合せ下さい。

動作環境

- OS ● Windows 7 Professional、Windows 8 / 8.1、Windows 10（日本語/英語）
- メモリ ● 2GB 以上
- CPU ● 2.0 GHz 以上
- ポート ● USB2.0×2以上、RS-232C×1



※本仕様は2016年8月1日現在の内容になります。
記載している機能以外にご要望がありましたらぜひお問合せ下さい。カスタマイズ対応や専用画像解析システムのオーダーメイド設計開発も承ります。
システム構成によって異なります。詳細はご確認ください。

開発元



MITANI CORPORATION

三谷商事株式会社 ビジュアルシステム部

〒910-8510 福井県福井市豊島1-3-1(第3三谷ビル2F)
TEL 0776-20-3570 FAX 0776-20-3574

東京営業所：〒171-0033 東京都豊島区高田3-28-2(FORECAST 高田馬場 1F)
TEL 03-5949-6220 FAX 03-5949-6217

大阪営業所：〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24(新大阪第一生命ビル12F)
TEL 06-6399-3755 FAX 06-6399-3760

名古屋営業所：〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-12-13(丸の内プラザビル6F)
TEL 052-220-0525 FAX 052-220-0791

福岡営業所：〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-6-10(FKビル8F)
TEL 092-473-8611 FAX 06-6399-3760

お問い合わせ

志隆國際科技有限公司

www.g-long.com.tw service@g-long.com.tw

TEL: (02) 82281385 FAX: (02) 82281387

23586 新北市中和區中正路872號11樓之5

撮影用ステージ制御ソフトウェア

Captomator

“ 画像データ取得作業の自動化 ”

自動撮影システム を構築します。

電動ステージの自動制御

指定エリアの多点連続撮影

自動撮影・自動画像解析システム

応用事例

- 毎回決められたポジション(多点)の画像撮影を自動化する。
- 登録しておいたポジションへステージ移動してライブ観察する(位置再現)
- 一定の間隔ごとに並んだ複数ポイントを順次ステージ移動して観察する。
- 電動Z軸機構を追加して凹凸のあるサンプル面を追従しながら自動撮影する。
- 指定エリアを撮影すると共に画像解析を行う外観検査システムを構築する。

<http://www.mitani-visual.jp>

このカタログに記載された仕様、価格、デザインなどは予告なしに変更になることがあります。
※記載の会社名及び、商品名等は一般に各社の商標、または登録商標です。

MITANI CORPORATION

Captomatorは顕微鏡検査システムに必要な電動ステージの制御を手軽に実現できるソフトウェアです。電動ステージの制御だけではなくカメラと組み合わせた自動撮影や、Z軸の制御と組み合わせることで各ポジションでの全焦点画像の撮影も行うことができます。また、画像解析ソフトウェアWinROOF2015と組み合わせることで、撮影から解析までを行うシステムとしてご利用いただくこともできます。

オペレーション

事前に登録してある撮影パターンを選択して、ボタンをクリックするだけで撮影処理を自動化することができます。

撮影パターンは5種類のパターンを利用でき、登録したものはファイルで保存できるのでいつでも呼び出して利用することができます。

撮影パターン

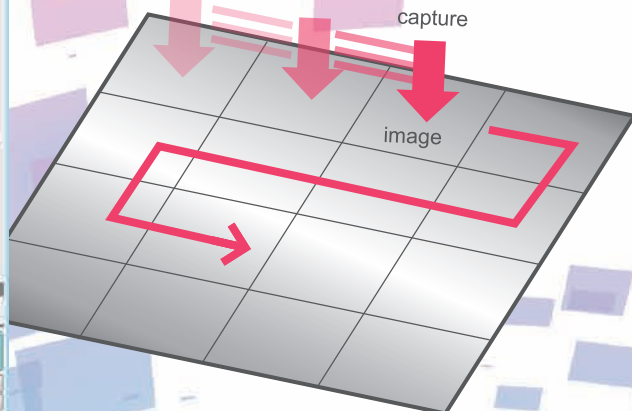
様々な撮影パターンを簡単に登録できます。

登録は実際に撮影したい箇所にステージを移動し、座標を登録するだけで簡単に行えます。

矩形範囲や円形範囲の全面撮影といった代表的な撮影パターンの他にも、指定したポイントの撮影等間隔ピッチでの撮影2点間を結ぶラインの撮影などを行うことができ、多様なワークへ適用可能です

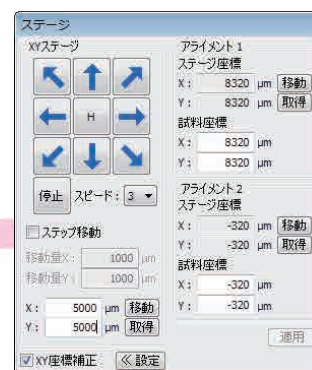


ワンクリックで
自動スキャン実行！

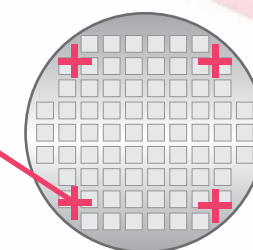


ステージ操作

ハードウェアのコントローラを用いずに画面上から様々なステージ操作を行うことができます。勿論、ステージ付属のジョイスティックなどとの併用も可能です。



アライメントマーク



アライメントマークがあるワークでは、アライメントマーク位置の登録機能を利用することで、ワーク設置時のズレを懸念することなく簡単に撮影箇所が再現できます。

全焦点画像の撮影

電動Zステージを搭載した場合には、通常の撮影に加え、各箇所でのZステージの高さを変えながら撮影し、全焦点画像を自動撮影することもできます。また、ソフトでベストフォーカス位置を探しながらの自動撮影といったことも可能です。

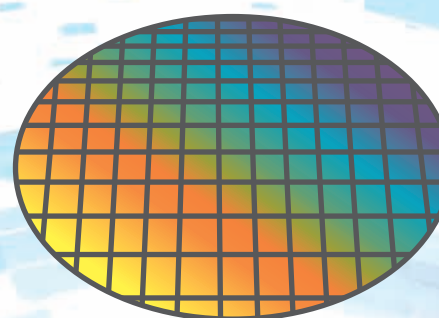
外部機器の制御

各箇所での撮影前にシリアル通信(RS-232C)により、外部機器へ制御コマンドを送信することができます。これにより、撮影前や後に

- ・ワークの温度を変える
- ・別ハードウェアでデータを取得させる

といった応用が可能となります。

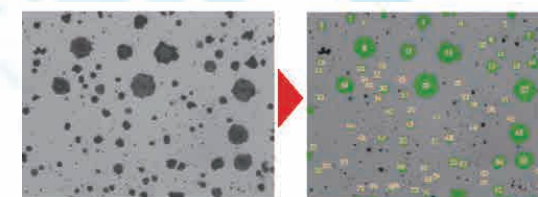
WinROOF2015 Standard 連携



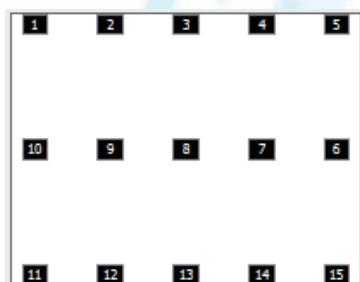
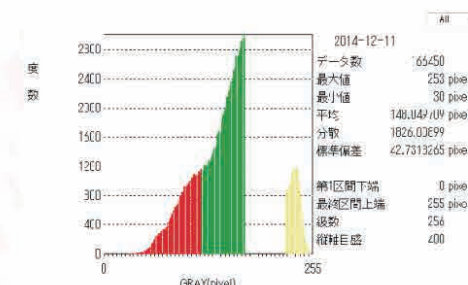
全面撮影

画像解析ソフトウェアWinROOF2015と組み合わせることで、撮影した画像を自動的に解析することができます。

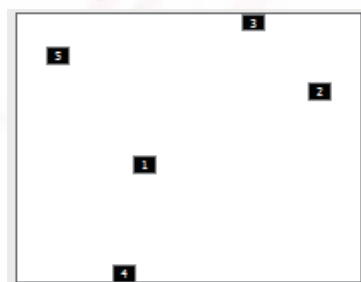
- ・撮影画像内の粒子のカウントや形状計測
- ・ワーク内の異物の検出や統計評価
- ・特定の色を持った細胞のカウント
- ・・・など顕微鏡を自動検査システムとして活用できます。



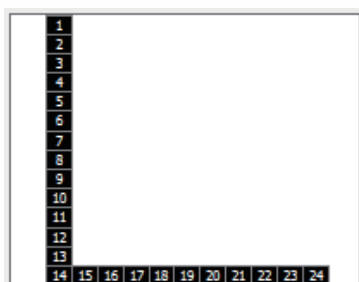
自動解析



ピッチ



指定ポイント



ライン